

# 「喜びと勝利の光」 イザヤ書 9章 1-

## 序論)

アドベント 4 週目。きょうここに 4 本の灯火には意味があつて、それぞれ灯という意味があります。

【主】 イエスキリストはまさにこの今日は、イザヤ書 9 章の預言から、いださったのか。教えられていきたいと

## 背景)

まずは 1 節を読みましょう。

9:1 しかし、苦しみのあつたところに  
りの地は辱めを受けたが、後には海沿  
リラヤは栄誉を受ける。

んでいる状況をみたりすると、神様が  
いのか。と思わずつぶやきたくなるよ

実際に、統一教会関連の事件で宗教  
がいるのならば、なんでこんな事が起  
証拠だ！ と声高に叫んでいます。人

面するとき、指導者や神を呪ってしま

そして、それこそサタンに支配され

神の民であるイスラエルが、異邦人  
ある意味ではサタンの支配の中に人が  
えるでしょう。しかし、神様はそのよ  
ことを預言されています。

## 光の到来)

2-3 節を読みましょう。

**9:2** 闇の中を歩んでいた民は大きな光  
に光が耀く

その喜びは、「借り入れ時に喜ぶように」と表現されていますが、これらうことです。

私は、自分では植物を育てたりしてさつまいもを育てたことがあります。して、みんなで芋煮会をやって喜んだする喜びというのは、やっぱり他の喜満たされる喜び。そのような健全な喜

また、勝利の喜びっていうのも、敵闇の中に閉じ込めていたものが打倒さ例えば、ロシアがウクライナから完全態になったならば、ウクライナの人たうか。自由と解放。その喜びに満たさ

神様は私達にそのような喜びを与えたのです。

**神の民の経験)**

神業の勝利を経験させてくださる光な  
神様は、その光によって神的勝利を  
要はなくなるのです。だから、5節に

**9:5** まことに、戦場で履いたすべての  
餌食となる。

私たちはこの世で勝利者になるため  
ない。」そう思っています。でも、神様  
方をもはやしなくていいのです。自分  
いい状況になるのです。

**喜びと勝利の理由)**

なぜでしょうか。神の民が圧倒的な喜  
7節にかかれています。まずは6節を

**9:6** ひとりのみどりごが私たちのため

「不思議な助言者」とういのは、「奇蹟」の意味です。イエス様はまさに、私達人間です。

「力ある神」というのは、あまり説教を言わずに「みどりご」つまり、赤ちゃんとしてこの世にきてくださったのです。イエス様は、人間であるお方として、この世に

また「永遠の父」というのは、私達様は支配者であり、助言者であり、神お父さんとしても来てくださったのでしてくださるお方ですよ。イエス様はいつまでも守る者としてこの世に来て

だから、イエス様は天に昇られるとは世の終わりまで、いつもあなたがたを守ってお方としてイエス様は来られ

そして、最後「平和の君」。平和といふ言葉がもっているイメージは、完全

となります。

ねたみ。ってどのような感情ですか。  
よね。神様は、私達が暗闇に閉じ込め  
つよく妬みの感情をもたれるのです。

「わたしの大切な、愛する神の民たち  
はいかない。なんとしても自分のところ  
そのような嫉妬にもにた、熱い熱い  
イエスキリストをこの世を照らす光と  
のです。神様は、それほど私達を熱心  
その結果が、クリスマスなのです。

まとめ)

みなさん。この世の暗闇をみるなら  
があるかも知れません。イスラエルの  
を呪い、神様を呪いたくなるような時

でも、そんな絶望の中にいる人達に

られる。

となっけていますけども、これを直訳す

**9:6** ひとりのみどりごが私たちのため  
られた。

となっけています。未来のことなのに、  
ます。なぜかというと、それぐらい確

みなさん、イエス様が勝利してくだ  
のです。ですから、このみことばを握

**【主】** イエスキリストという光は、必  
きたいと思います。